

し現在英租借地と支那領との境界を距る僅々二十米の線へ進出してゐる、日本軍が特に英支領境へ上陸した理由は英國を脅嚇し東京會談に於て日本に譲歩せしむると同時に香港の封鎖に向つて第一歩を進めんと意圖せしに他ならず、然れども日本の斯かる行動は毫も我軍の地位に反響を與へるものにあらず、尙日本の前同盟國外交代表者より確開する所によると日本軍は南京占領後同地の諸學校、市民住宅等より約六百臺のピアノを掠奪し之を上海經由にて本國へ持去つた由である。

内閣情報部九・四 情報第一號

重慶日本語放送（一日）

（東京都市通信局聴取）

一、獨ソ不可侵條約の締結によつて非常な打撃を受けた平沼内閣に代つて當面の困難を切抜け過去に於ける國民の政府に對する信用を挽回する爲に阿部内閣は諸政の更始一新を目指して出來上つたのであるが外交は困難を極め財政は窮乏して最早絶對絶命の場合に立到つてゐるので新内閣の前途は困難の度を加ふる事はあつても軽減する事は到底夢想する事が出來ない。

平沼はフアシヨの總師として國民の輿望を擔つて内閣を作つたのであるが國民の信頼を裏切つて組閣以來何んにも出來ず近衛の計畫した獨伊樞軸に参加する事はかりを夢中に考へてゐたのであるが獨伊樞軸に参加すると云ふ事は中國侵略の爲のスローガンであつて東洋平和確保、共產主義排撃の美名の下に中國の主權を侵し中國の良民を塗炭の苦みに陥れてゐるのである。然るに今回の獨ソ提携によつて情勢は大變化を起こし日本の朝野は啞然として爲す所を知らぬのである。

日本は中日事變以來、英佛米の諸國に脅威を加へ之等諸國の權益を蹂躪して顧みず平沼は東亞新秩序建設のためには外國權益の抹殺も又止むなしなんてうそをいひてゐたのであるが

今回の獨ソ不可侵條約が出来上つた爲に俄かに周章したのであるが狼狽しながらも今更英米兩國に妥協を申込む譯にも行かず茲に於て日本の外交は全く行詰り孤立し援助を求めべき國がないので止むを得ず「自主外交の確立」なんて阿部は自ら孤立無援を國民に告げてゐるのである。

平沼が失敗したのと同様に阿部も必ず國際外交に失敗するであらう事は疑がない、今までに日本が外交上に大失敗を演じて盟邦に捨てられた事實が二回あるがそれは一九二二年に於ける英日同盟の廢棄と今回の防共協定の廢棄である。英日同盟の廢棄は世界大戰の必然的結果であつて因りて來たる原因も判然とし日本政府も豫め覺悟はしてゐたのであるが今回の防共協定廢棄は實に晴天の霹靂で軍部は啞然として長太息をもらす外がなかつたのである。

防共協定に日本が参加してゐたのはその國防上の最大缺陷をなしてゐる對ソ聯の軍事工作の爲であり軍部の指導理論は防共戰線の確立にあつたのであるが今回の獨ソ提携によつて國民は一瞬にして地上にたゞき落された感を深くし全く彷徨状態に陥つてゐるのである。斯かる状態の下に阿部が平沼に代つたからとて決して國民の信望を復活して國政を建直すことは出来るものではなく遠からず又第二の二・二六事件を惹起す事は必然であるばかりでなく外交上に於ける危険は益々濃厚となり中國領土より全日本軍を撤退せぬ限り中國の抗戰は永久に繼續し日本は内政的にも外交的にも軍事的にも經濟的にも大崩潰する時が來るであらうがその大崩潰の日は決して遠くはないと警告しておかう。

### 内閣情報部九・四 情報第二號

#### ツエーゼン獨語放送（一日）

（東京都市遞信局聴取）

一、阿部新首相ハ平沼前内閣ノ施政方針ヲ踏襲スル旨發表シタ、又「獨逸カラノ離反ハ全然考ヘテイナイノミカ寧口益々獨日間ノ親善ハ強化サルベキデアル、獨ソ不可侵條約決シテ日本ヲ敵對目標トスルモノニ非ルコトカ日本國民ニハ衆ダ了解サレテキナイガ決シテ左様ナモノデハナイ、日本ハ獨ソ條約ヲ別段白眼視スルモノデハナイ」ト述ベタ

二、本日午前十時伯林「グロールオベル」ニ於テ獨逸國會ガ開催サレタ、「ヒットラー」ハ開會ヲ宜シタル後一切ノ外交折衝經過ヲ説明シ「ポーランド」ハ獨逸ノ最後案ニ對シ二日間モ無駄ナ日ヲ無爲ニ待タセタルモ尙返答ナク、依テ之ハ獨逸ノ要求ヲ拒否セルモノト認ムル旨ヲ宣シタ、加之「ポーランド」ハ平和的ニ返答スル代リニ彈丸ヲ以テ來タ、故ニ本朝五時四十五分獨逸ハ之ニ反撃ヲ加ヘルニ決シタ、但シ「ポーランド」ノ婦女子ニ對シテハ危害ヲ及ボサルヤウ最大ノ注意ヲ拂ツタ、若シ「ポーランド」ガ更ニ圖ニ乘ツテ無防備ノ都市ヲ攻撃スルカ毒瓦斯ヲ使用シテ向ツテ來タナラバ波蘭ハソノ時コソ獨逸ノ猛烈ナル反撃ヲウクルコトヲ覺悟スベキデアル、獨逸ハ九百億マルクノ軍費ヲ無駄ニハシナイ」ト述ベタ「ヒットラー」ハ彼ノ往年戰線デ着用セル古キ兵卒ノ軍服ヲ着テ現ハレタ、彼ハ自ラ